

E
エッセイ
Essay.

CSN豊橋の活動を通して

CSN豊橋
前代表 神野いずみ

私たちCSN豊橋は、外国籍の子供たちの学習支援を行っている学生ボランティア団体です。主にひまわり教室(岩屋住宅集会所、岩田住宅集会所で開催)で教えています。夏休みには社会見学として子供たちと遠足に行ったり、11月には大学がどのようなところか知ってもらうために愛大祭に参加します。

私がCSNに参加するきっかけとなったのは、先輩の話やメンバー募集のチラシを見て説明会に行ったことです。もともと外国や子供が好きだったのでCSNの活動に興味を持ちました。ボランティアと聞くと私に本当にできるのか、など少し不安もありましたが、実際に子供たちと会ってみてそのような気持ちは吹き飛びました。初めて会った私にも、学校であったことや家族のことなどいろいろなことを話してくれました。また、楽しく話す姿から元気ももらいました。教室に行く回数が増えたと私たちを信頼して、悩みなどを打ち明けてくれます。比較的年齢が近い私たちだからこそ話してくれることもあります。その時には、話をよく聞いて一緒にどのようにしたらいいかを考えます。私たちに話すことによって少しでも気持ちが楽になってくれたらいいなあと思います。

私は昨年2年生になり、代表を務めました。そして、たくさん考えた1年を過ごしました。一番悩んだことは、教室のあり方です。代表なので私がしっかりしなくてはと思い、少しでも教室が騒がしくなると子供たちをすぐ注意していました。しかし、ある子の「最近先生すぐ

怒る。」という言葉聞き、子供たちにはただうるさいとしか思われていないことに気がきました。私は教室の環境を良くするために注意をしていたにもかかわらず、理解されていなかったのです。騒ぐことで勉強をしている他の子に迷惑をかけていることを気付いてほしいと思い、どのように注意したら私たちの思いがうまく伝わるのかとても悩みました。今では、子供たちに教室は勉強する所なので騒いではいけないと理由をしっかりと伝えるようにしています。また、自分自身も環境をよくしようとして子供たちに少し厳しくなっていたのかなとも思い、注意する時と楽しくする時にメリハリをつけるようにしました。教室は勉強するところですが、窮屈なところであってはいけないからです。



愛大祭に参加して

そして、私たちの活動は地域の方々の信頼や助けがあってこそできることなのだということがよくわかりました。地域との交流で様々な方とお話しする機会も増え、学生だけでなく大人の方々の意見を受けながらより良い活動ができました。ただ大学生活を普通に過ごしていただければ経験できないこともたくさん経験していると感じます。自分たちで計画し、考え、行動に移すことで実行力も養われたと思います。この経験を糧にし、これからも活かしていきたいです。

今後のCSN豊橋としては、昨年度のことをふまえて楽しい教室にしていきたいと思います。また地域の方々、支援して下さる皆様に感謝しつつ、メンバーみんなにより良い学習支援をしていきたいと思っています。



ひまわり教室での学習風景